

日本ソフトボール協会創立70周年記念
第34回全日本壮年ソフトボール大会要項
(岩手県ソフトボール協会創立70周年記念)

- 1 主 催 公益財団法人 日本ソフトボール協会
- 2 後 援 岩手県、(公財)岩手県体育協会、花巻市、(一財)花巻市体育協会
- 3 主 管 岩手県ソフトボール協会、各地区ソフトボール協議会、花巻市ソフトボール協会
- 4 会 期 令和元年9月7日(土)～9月9日(月)(予備日:9月10日(火))
- 5 会 場 岩手県花巻市「石鳥谷ふれあい運動公園」
- 6 参加チーム数 48チーム
- 7 参加資格 (1) 2019年度公益財団法人日本ソフトボール協会に各支部を通して加盟登録した壮年チームに限る。
(2) 所属長が身体、人物共に適当と認めたもの。
- 8 出場資格 (1) 本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を経て出場権を得たチーム及び選手に限る。
(2) 選手の編成は、最終予選終了時までに公益財団法人日本ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申し込み以後のメンバー変更は認めない。
(3) チームの編成は、次の通りとする。
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、トレーナー1名、選手25名以内。
ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
※通訳1名(外国人選手がいる場合に限る)のベンチ入りを認める。
※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
※トレーナーは選手の健康管理ができる者とする。
※監督・コーチの中で次の①～②のいずれかの資格を有する者がいること。
監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
①公認コーチ1～4(公認ソフトボール指導員・上級指導員・公認ソフトボールコーチ・ソフトボール上級コーチ)
②公認準指導員
- 10 申込み方法 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け7月29日(月)までに到着するよう下記宛に申し込むこと。
(1) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square
公益財団法人日本ソフトボール協会 宛
※日本協会へは参加申込書のコピーのみ(押印のある用紙とプログラム掲載用選手名簿)送付。原本は(2)の送付先に送付すること。
※日本協会へ参加申込書を送付する際は所属支部協会に所属支部協会が保存する登録名簿(B表)と参加申込書の照合確認を受け、登録名簿(B表)の写しも同封し送付すること。

※日本協会へ参加申込書を送付する際は指導者資格登録証のコピーなど資格保有を証する書類のコピーを添付すること。

(2) 〒020-0133 岩手県盛岡市青山四丁目46-15 ニットービル3F
岩手県ソフトボール協会事務局
TEL/fax 019-643-5444

(参加申込書原本、調査書等は(2)宛送付すること)

- 11 参 加 料 1チーム 50,000円
※参加料は下記あてチーム名でお振込みをお願いします。なお、振込手数料はチームにご負担願います。
- | |
|---------------------------|
| 銀行名 : 岩手銀行 |
| 支店名 : 県庁支店 普通預金 |
| 口座番号 : 2013650 |
| 口座名義 : 岩手県ソフトボール協会会長 武田平八 |
- 12 競 技 規 則 2019年度オフィシャルソフトボールルールによる。
- 13 試 合 球 公益財団法人日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球(内外ゴム社製)とし、主催者が準備する。
- 14 試 合 方 法 トーナメント方式による。
1回戦～準決勝戦は90分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、次イニングよりタイブレーカーにより試合を続行する。但し、タイブレーカーは2イニングまでとし、タイブレーカーで2イニング終了してもなお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。得点差コールドゲームは採用しない。
決勝戦は時間制限を設けず、3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。
サスペンデッドゲームを採用する。
- 15 表 彰 (1) 優勝チームに、表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。
(2) 準優勝チームに、表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。
(3) 3位チームに、表彰状、3位メダルを授与する。
(4) 優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。
- 16 費 用 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
- 17 組 合 せ 抽 選 試合の組合せは、8月10日(土)午後3時より石鳥谷生涯学習会館において、主管者立会いのもと公開代理抽選によって決定する。
- 18 監 督 会 議 9月6日(金)午後2時より石鳥谷生涯学習会館「講堂」において開催する。
- 19 審判・記録会議 9月6日(金)午後3時より石鳥谷ふれあい運動公園「大会議室」において開催する。
- 20 開 会 式 9月6日(金)午後4時より石鳥谷ふれあい運動公園A球場において開催する。
※雨天の場合には、「石鳥谷アイスアリーナ」において開催する。
- 21 傷 害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行なうと共に、公益財団法人日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、入院日額3,500円)の範囲内で補償を行う。
参加者は全員健康保険証を持参すること。

22 そ の 他

- (1) 出場チームは必ず監督(引率責任者がいる場合は引率責任者)によって引率され、監督(引率責任者)は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
- (2) 開会式は監督、コーチ、プレイヤー全員が参加すること。9名以上(試合が成立する人数)の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。
- (3) 全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。
 - ①棄権チームに対する処置:当該年度及び次年度の公式試合の出場停止
 - ②棄権チームの所属する支部に対する処置:次年度の同大会の出場資格の喪失※ 組合せ抽選終了後の出場辞退(チームの変更も含む)も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。
尚、事故等による理由により棄権する場合は、上記規定は適用しない。
又この決定については、日ソ協派遣理事及び大会競技委員長で行なう。
- (4) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
- (5) 宿泊及び昼食については下記の通り斡旋するので、別紙申込み書により7月29日までに申し込むこと。
- (6) 宿泊の斡旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局へ連絡すること。
- (7) ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
- (8) 本大会の試合の一部を動画配信することもありますので予めご了承下さい。
- (9) その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。
- (10) 大会参加申込書は手書き又はパソコン等で作成し明確に記入すること。

各種様式は岩手県ソフトボール協会ホームページからダウンロードできます。

ホームページアドレス <http://www.iwate-softball.jp>

【本大会の問い合わせ先】

〒 020-0133 岩手県盛岡市青山四丁目46-15 ニットービル3F
岩手県ソフトボール協会事務局 事務局長 下田 政人
TEL/FAX 019-643-5444

【宿泊・弁当の問い合わせ先】

〒020-0021 岩手県盛岡市中央通2-2-5(住友生命盛岡ビル1F)
㈱近畿日本ツーリスト東北盛岡支店
TEL 019-651-2231 FAX 019-651-2134
担当:阿部一治、阿部佳奈子